



学校だより No.4

日々新たに

尼崎市立日新中学校

令和元年7月19日発行

夏休みという「時間」の過ごし方

今日、終業式を迎えました。1学期は、入学式に始まり、3年生の修学旅行、1年生の宿泊学習、そして体育大会と、大きな行事が続き、あわただしく過ぎて行きました。あらためて、時の速さに驚かされます。明日から、37日間の夏休みが始まりますが、生徒達には、この1学期に頑張った心と体をゆっくり休め、2学期への英気を養ってほしいと思います。

「時間」というものを考えたときに、人間には寿命があり、自分に与えられた時間には限りがあります。時間は、何もせずとも過ぎ去って行き、お金で買い足すことはできません。また、「今、この時間」というときの「今」は、今だけです。「今」をもう一度経験したいと思っても後戻りすることはできません。そう考えると、時間というのは、不思議なもので、とても貴重なものだと感じます。

夏休み期間、生徒達には、毎日の決められた時間割や授業などはありません。部活、塾など決まっている時間もありますが、それ以外の時間、つまり自分でどう過ごすかを自由に決められる時間が多くあります。この自分が自由に決められる時間をどう過ごすかが、とても重要です。それを有意義な時間にするためには、何時に起きる、午前中に何をやる、午後から何をやる、部活の時間、塾の時間、宿題の時間、自由な時間、そして、何時に寝るのか、といった基本的な1日の過ごし方を計画する必要があります。

この計画を立てる上で大切なことは、目標を明確にすることです。どの科目の勉強を何時間するのか、問題集を何ページまでするのか、ゲームは何時間でやめるのか、読書ならどの本を何ページ分読むのかなどです。そして、それらは達成可能な目標にすることが重要です。つまり、できるだけ具体的な到達点を明らかにして、無理のない目標設定にすることがポイントなのです。

もし可能なら、計画の中に「普段できないことにチャレンジしてみる」というオプションを加えてみるのもいいでしょう。例えば、朝、ラジオ体操をしてみるとか、夕方、ジョギングをしてみるとか、毎日、日記をつけてみる、あるいは、普段読めない長編小説や、少し難しそうな歴史書や科学書を一冊読破してみるなどです。こういった特別な目標は、やり遂げれば大きな達成感が得られますし、また、毎日が同じ計画の繰り返しの中で、それを飽きずに持続させる気分転換になるという利点もあります。

ところで、夏休みがある理由の一つに、「子どもを家庭・地域に帰す」という意義が考えられます。生徒達は、普段、毎日10時間近くを学校で過ごしています。これは、起きている時間の大半を学校で過ごしているということになります。生徒達には、この夏休みの間は、特に、家族と過ごす時間を大切にしてほしいと思います。また、色々な地域行事に積極的に参加して、地域の人々とふれあい、地域のことをもっと知り、地域社会の一員としての自覚を身につけて欲しいと願います。

あともう一つ、この夏休みに大切にしてもらいたい時間があります。それは、「自分と向き合う時間」です。生徒達は、学校にいる間、ずっと友達と話したり遊んだりして過ごし、家に帰ってからも、携帯やスマホでメールやLINEのやりとりを続けたりしています。おそらく、1日の中で、自分だけの時間というのは、ほんのわずかしかならぬので、大切にしたい時間があります。

この夏休みの間は、毎日、寝る前に、今日一日、計画通りに過ごせたかを振り返ったり、また、今の自分、将来の自分について、じっくり考えたりしてほしいと思います。このように1日を振り返り、自分を見つめ直す「自分だけの時間」を大切にすることは、人間が自立するため、また、大人に成長するためにもとても重要なことなのです。

子ども達のこの夏休み、一度きりの時間が、有意義な時間となりますように。

校長 宮田 聡



生徒総会

6月28日に体育館で、全校生徒による生徒総会が開かれました。

総会では、3年生の藤井仁瑚さんと吉野春音君が議長を務め、今年度の活動計画と生徒会予算、各委員会からの活動方針等が審議されました。その後、クラスの代表生徒が、「トイレのスリッパの導入」や「クーラーの設定温度」、「女子の髪止めのピンの許可」等について、意見・要望を述べました。

生徒達には、このように生徒会活動を通して、自分たちの手で責任を持って、みんなが楽しく過ごしやすい学校を作るための「自治」を、学んでいってほしいと思います。



少年消防クラブ (BFC)



7月5日、全校を代表して1年3組の生徒が、少年消防クラブ (BFC) の結団式と防災研修に参加しました。BFCは、全国に約4,500ある、少年少女で結成されている自主防災組織です。

研修では、東日本大震災での地震や津波被害の様子をDVDで見せていただき、尼崎北消防署の方から、地震が起きたときの避難の仕方について教えていただきました。

生徒達は、皆、真剣に消防士の方のお話を聞いていました。

BFCの団員である生徒達には、今回の研修で学んだ地震の恐さ、避難の重要性等を、友達や家族の人達にしっかり伝えていってほしいと思います。



8月の主な予定



スクール・カウンセラーによる教育プログラム

7月1日と8日に、1年生の各クラスで、川勝SC(スクール・カウンセラー)が「内観」という、生徒達に自分のこころの内を見つめさせる授業を行いました。

これは、過去にお世話になった人物や自分が大切にしている物に、どう接してきたか、どう支えられてきたかを考え、自分の存在に気づくという授業です。

今回の授業で、生徒達は自分の心に目を向けることができたことに加え、スクール・カウンセラーの先生との距離が近づいたのではないかと思います。



☆ 頑張る日新中生！ ☆



- 第73回尼崎市中学校総合体育大会
 - ◆ 第87回バレーボール競技大会
 - 女子の部 第3位
 - ◆ 第56回水泳競技大会
 - 男子総合 第2位 男女総合 第3位
 - 男子4×100mリレー 第2位 (市田, 松本, 神田, 前田)
 - 男子4×100mメドレーリレー 第2位 (松本, 永田, 柴田, 市田)
 - 男子400m自由形 第2位 3-2 松本 大典
 - 男子100m平泳ぎ 第3位 3-4 永田 一仁
 - 男子200m平泳ぎ 第2位 3-4 永田 一仁
 - 男子200m自由形 第3位 3-5 市田 和弘
 - 女子800m自由形 第1位 1-3 大室 澄玲
 - 女子200m平泳ぎ 第2位 1-3 大室 澄玲
- 第63回兵庫県中学校総合体育大会《出場》
 - ◆ 水泳競技大会
 - 男子4×100mリレー (市田, 松本, 神田, 前田)
 - 男子4×100mメドレーリレー (松本, 永田, 柴田, 市田)
 - 男子200m平泳ぎ 3-4 永田 一仁
 - 女子800m自由形 1-3 大室 澄玲
 - ◆ 陸上競技大会
 - 男子共通走幅跳 3-1 大川 涼輔
 - 男子共通四種競技 3-1 石沢 侑雅
 - 男子共通110mH 3-1 石沢 侑雅
 - ◆ バドミントン競技大会
 - 女子シングルス 1-3 小松 陽向
- 第64回兵庫県小中学生書写コンクール
 - 佳作 1-3 小山 裕理奈, 1-3 鶴殿 紗来, 1-2 谷内 菜桜

月	火	水	木	金	土	日
			1 夏季休業日 チャレンジサマースクール 3年補習	2 夏季休業日 チャレンジサマースクール 3年補習	3	4
5 夏季休業日 チャレンジサマースクール	6 夏季休業日 チャレンジサマースクール	7 夏季休業日 チャレンジサマースクール	8 夏季休業日	9 夏季休業日	10	11<山の日> ●学校閉鎖
12<振替休日> ●学校閉鎖	13 夏季休業日 ●学校閉鎖	14 夏季休業日 ●学校閉鎖	15 夏季休業日 ●学校閉鎖	16 夏季休業日 ●学校閉鎖	17 ●学校閉鎖	18
19 夏季休業日 ★1,3年登校日	20 夏季休業日	21 夏季休業日 ★2年登校日	22 夏季休業日 特別支援学級合同 作業学習((3年)	23 夏季休業日	24	25
26 始業式 学活、集会	27 朝学なし (月5234)	28 朝学なし (道,水234)	29 朝学なし (水5金5木65)	30 朝学なし (金1234) たそがれコンサート	31	

<9月の主な予定> 9/2(月): 1,2年課題テスト, 3年実力テスト 9/2(月)~9/24(火): 教育実習
9/13(金): 芸術鑑賞会(落語) 9/22(日): 吹奏楽部定期演奏会